

2012(平成24)年度 運営協議会委員

会長/越智 征夫(緑町三丁目町会)  
 副会長/高橋 豊(北町五丁目町会)  
 会計/高橋 健一(北町五丁目町会)  
 会計/藻谷 征子(緑町三丁目町会)  
 会計監査/興梠 信子(緑町二丁目三番地域住民協議会)

早川 峻(北町五丁目町会)  
 狩野 耕一郎(緑町三丁目町会)  
 木村 文(緑町二丁目三番地域住民協議会)  
 千綿 澄子(緑町二丁目三番地域住民協議会)  
 木村 浩(環境生活部 参事)  
 和地 稔(クリーンセンター所長)

住民の思いをこめた新施設のデザイン

クリーンセンター運営協議会 会長/越智征夫

クリーンセンター運営協議会から地域住民の思いを反映させ、運営協議会の監視経験を発揮すべく、昨年9月にスタートした第二期新武蔵野クリーンセンター(仮称)施設・周辺整備協議会に参加して活動してきました。

会議の内容を地元を持ち帰り、地域住民で検討して次の会議に反映させるキャッチボールを重ね、5月に建築デザインと動線の構想がまとまりました。

<住民の思いが反映されたポイント>

▶建物のデザインの特徴

地域に溶け込み、建物を見て「この地域に住みたい」と言ってもらえるよう、次のように考えられています。

- ①裏がない“周囲すべての面がオモテになるデザイン”
- ②ルーバーをもちいた“柔らかいやさしいデザイン”
- ③建物2階部分に周辺とつながるデッキなどを設置した“人の姿を感じるデザイン”

また、施設周辺の垣根を取り払い、気軽に建物内を見学できるようになります。ごみ投入口のあるプラットホームを地下1階にすることでごみ収集車等は地下に誘導され、臭気対策はより向上します。

この構想は参加事業者に求められる条件に盛り込まれ、今後参加事業者が入札にあたって提案を競い合い、より良い施設がつくられるでしょう。構想の模型は、クリーンセンターのオープンハウスに展示されています。皆さん工場見学等の際にぜひご覧ください。

\*編集後記\*

広報のリニューアルはなかなか苦労しました。気軽に見てもらえて、ごみ・クリーンセンター・環境について井戸端会議ができるような...など、思いはつるばかり。なにより、みなさんに親しまれる広報にしたいです。(木村)

●平成23年度 運営協議会決算 単位=円

収入		支出	
市補助金	1,000,000	事務費	0
その他の収入	40,091	広報費	245,299
前年度繰越金	195,198	事業費	580,033
		会議費	2,250
		品費	0
		予備費	0
計	1,235,289	計	827,582
	次年度繰越金		407,707

●平成24年度 運営協議会予算

収入		支出	
市補助金	1,000,000	事務費	5,000
その他の収入	60,000	広報費	866,000
前年度繰越金	407,707	事業費	880,000
		会議費	40,000
		品費	100,000
		予備費	76,707
計	1,467,707	計	1,467,707

●平成24年度 事業計画

1. 運営協議会会議開催(4・5・8・10・12・2月)
2. イベント  
 緑と遊ぼう 緑を知ろう(9月23日)
3. 「運営協議会だより」発行(9・12・3月)
4. バス研修会(10月28日)
5. 運協委員視察研修(11月)
6. 理事者との意見交換会(12月)
7. 環境健康診断(2月~3月)

●クリーンセンターの人事異動

名前	新	旧
木村 浩	環境生活部 参事 兼新クリーンセンター 建設担当課長事務取扱	環境生活部クリーンセンター 新クリーンセンター建設担当課長
馬場武寛	環境生活部 クリーンセンター管理主査	健康福祉部 生活福祉課主任

イベント情報

※対象：緑町三丁目町会、北町五丁目町会、緑町パークタウンと緑町二丁目第2アパート在住の方  
 いずれも申込み制になります。詳しくは後日お知らせを配布します。

●緑と遊ぼう! 緑を知ろう!

日時：9月23日(祝日) 午後1時~  
 場所：武蔵野クリーンセンター

●バス研修会

行き先：キックマンしょうゆ館、日本科学未来館予定  
 日時：10月28日(日)

編集・発行/武蔵野クリーンセンター運営協議会

〒180-0012 武蔵野市緑町3-1-5 武蔵野クリーンセンター内  
 電話：0422-54-1221

●武蔵野市ホームページ

http://www.city.musashino.lg.jp/

武蔵野クリーンセンター  
 運営協議会  
 だより 52

CONTENTS

- P1... 森「運営協議会だより」が生まれ変わります
- P2... 新クリーンセンターのデザインイメージ
- P4... 活動報告  
 平成24年度役員体制、23年度決算・24年度予算、24年度事業計画、他

武蔵野クリーンセンター運営協議会とは  
 1984年施設建設時に地域住民の安全と権利を守るために設置された  
 周辺住民3団体が参加するクリーンセンター運営のチェック機関。

広報 「運営協議会だより」が生まれ変わります

運営協議会では、新施設検討に向けてクリーンセンターをさらに発信していこうと  
 大胆にリニューアルをしました。多くの皆さんに愛される広報になりますように。

写真やイラストがいっぱい

年3回発行で新鮮な情報を

2色印刷で読みやすい

読みたくなる、役に立つ、身近な情報を

クリーンセンターやごみ問題についてわかりやすく

市民参加で編集客観的視点の情報

クリーンセンターの「エコポ」のヒミツ!!

生活用品の「譲りたいもの」「譲ってほしいもの」の情報を貼る掲示板『むさしのエコポ』は、クリーンセンターの事務所棟玄関にも設置されていますが、形がちょっと変わってます。なんと武蔵野市型!! よく見ると公共施設がついた地図になっています。エコポは、市役所や市政センター、総合体育館などにもありますがこの形はここだけ。ぜひ、ご覧に来てください。 ※お問い合わせは、武蔵野クリーンセンター『むさしのエコポ』担当まで。



市役所はどこかな?

# 新クリーンセンターの デザインイメージ

環境啓発施設

ごみ焼却施設

## エコプラザ(仮称)とエコセンター(仮称)が一体化した、地域になじむ身近な施設に

新クリーンセンターと周辺まちづくりについて、現在、周辺住民・市民団体・学識経験者・市で構成される新クリーンセンター(仮称)施設・周辺整備協議会で検討されています。今までエコセンター(仮称)の建築デザインについて議論し、イメージが見えてきました。

施設・周辺協議会では、今後エコプラザ(仮称)、施設周辺の整備とまちづくりへと検討をしていきます。皆さんもぜひ一緒に考え、運営協議会や周辺協議会、クリーンセンターにご意見をお寄せください。



### 啓発施設エコプラザ(仮称)

- 現施設の事務棟を再使用してリニューアル
- 武蔵野市の環境啓発の拠点に
  - ・エコセンターに持ち込まれるごみを通じて、環境に興味をもち行動を促します。

#### 学び

ごみから学ぶ



▲「ふるしき利用術講座」より



▲「エコクッキング講座」より

環境講座や講習会を実施

#### 創造

ごみから  
新たな価値ある  
ものをつくる



エコセンターに入ってきた  
ごみを使って工作したり

#### コミュニケーション

ごみを通じて  
対話を生み  
人をつなぐ

出会いと  
交流の場  
になったり

みんなで交換すれば  
ごみも減るし、楽しいね



▲「おもちゃのかえっこ」より

まだ使える  
不用なものを  
交換したり

他にも、多目的ルーム、おもちゃ病院、カフェ、リサイクル工房など、検討されています。

### イベント広場

- エコプラザとエコセンターをつなぐ役割。
- イベントにも利用できる階段デッキ。
- ごみを燃やした熱を利用した足湯
- フリーマーケットの他にも、地域のイベントも開催。



▲フリーマーケットより

### 煙突

- 現在の煙突を補強して再使用
- 煙突の様子は、今後の検討になります。

### 北側デッキ

- 野球場がのぞめるデッキ
- 緑町三丁目からも人の姿が見えます

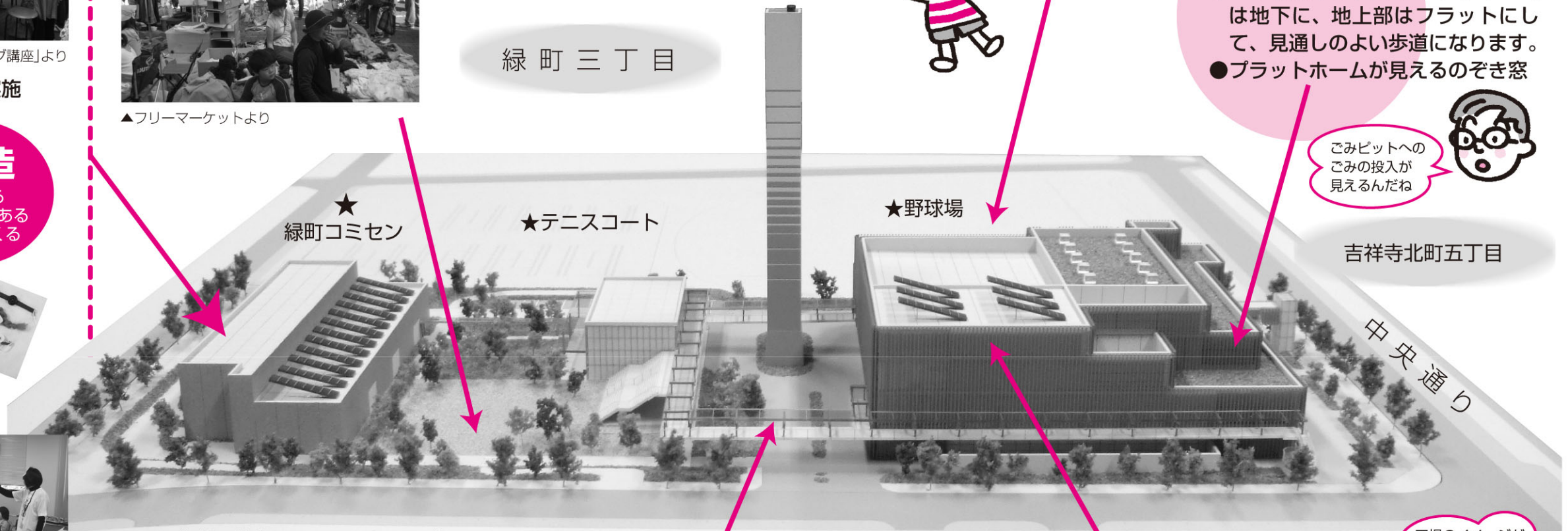
ここから  
野球が見えるね



### 中央通りに面して

- ごみ収集車が入るプラットホームは地下に、地上部はフラットにして、見通しのよい歩道になります。
- プラットホームが見えるのぞき窓

ごみピットへの  
ごみの投入が  
見えるんだね



<市役所側から見たイメージ図>

緑町二丁目

緑町三丁目

吉祥寺北町五丁目

中央通り

### デッキと見学者コース

- エコセンターをぐるっとめぐり、エコプラザにつながる見晴らしのよいデッキ
- ごみ処理やリサイクルの仕組みを、楽しく理解できる見学者コース



### やさしいデザインの エコセンター(仮称)

- ルーバー(\*)を用いたやさしいデザイン
- 廃熱を可能な限り発電などに再利用

\*ルーバー：壁や天井の開閉部に、羽板を縦または横に組んで取り付けたもの。羽板の向きを変えて直射日光や通風を加減し、伝統的に京都の長屋などで使われています。



工場のイメージが  
変わるわね